NONTOMBI TUTU

- **Third child of Archbishop Desmond Tutu, speaker on Human Rights Issues**

Topics

- Art & Culture
- Celebrities
- Cities
- Environment
- Leadership
- Motivation

南アフリカのアパルトヘイトで黒人女性として成長するという課題は、チュチュナオミを人権活動家としての現在に導いた。それらの経験は私達のどれかが純粋に物理的な属性に関して判断されるとき私達全員がどれだけ失うか彼女に教えました。彼女のスピーチで、彼女は人間の尊厳への情熱をユーモアと個人的な物語と混ぜ合わせます。

ナオミはデズモンド大司教とノマリゾリアチュチュの3人目の子供です。彼女は南アフリカで生まれ、レソト、イギリス、アメリカにも住んでいました。彼女はスワジランド、アメリカ、イギリスで教育を受け、そして成人した人生を南アフリカとアメリカの間で分けました。チュチュ大司教の娘を育てることは、ナオミに多くの機会と彼女の人生の挑戦を提供しました。彼女は挑戦に立ち向かい、彼女がすべての尊厳のためのチャンピオンとして彼女の声を上げるために与えられた機会を導きました。

彼女の職歴は、西アフリカの開発コンサルタントであることから、ケープタウン大学のアフリカジェンダー研究所で人種やジェンダーおよびジェンダーに基づく教育暴力に関するプログラムのプログラムコーディネーターに至るまで多岐にわたります。さらに彼女はノースカロライナ州のハートフォードとコネチカットの大学とブレバード大学で教えた。

ナオミは、企業団体、専門家会議、選出された役人、教会および市民組織など、さまざまなグループの講演者として求められています。ナオミはまた、さまざまなタイプの紛争を扱うグループのために真理と和解ワークショップを主導してきました Rose Batorと一緒に彼女は人種や人種差別の問題を扱ったBuilding Bridgesという題のワークショップを開催します。

ナオミはまた、人権問題への関与の幅を反映した2つの組織のコンサルタントでもあります。これらの組織は、著名な作家Riane Eislerとノーベル平和賞受賞者のBetty Williamsによって設立された、親密な暴力を阻止するための精神的同盟SAIVおよびサハラ以南アフリカのホスピス財団FHSSAです。